

阪神地区高体連バレーボール部 4月からの変更事項について

- ☆ 県新人大会、阪神新人大会が18人登録になります。(18人から試合ごと14人を登録)
- ☆ 県大会(総体、選手権、新人)の参加費が8,000円になります。
- ☆ 選手権阪神予選、新人阪神予選で監督制限ラインを実施します。
- ☆ 県大会、阪神大会においてクイックモップアーを配置できるようになります。

(昨年以前からの確認事項)

- ・給水タイムの時間が1分から30秒になります。(総体、選手権阪神予選、秋季リーグ実施)
- ・補助役員がコートオフィシャルという言い方になります。
- ・選手権県予選、阪神予選が18人登録になります。(18人から試合ごと14人を登録)
- ・県新人阪神予選がトーナメント戦になり、ベスト8以下の代表は敗者戦で決定します。
- ・リーグ戦で2部から下の入替戦が2位ー4位の試合のみとなります。
1位ー5位は自動入替えになります。
- ・総体の参加申込の様式が26年度から変わりました。必ず26年度以降の総体参加申込書を県のホームページからダウンロードして下さい。長身者の身長は正確に記入して下さい。
- ・連続試合の場合、30分後プロトコールの場合でも県大会に準じてボールを使用した合同練習はプロトコール前の10分となります。それ以前はボールを使用しない練習になります。
- ・春、秋季リーグで3試合目と4試合目の間を20分間あけることにしました。
(引率教員の休憩時間確保のため) 10分間ボールを使用しないアップの後10分間の合同練習に入ります。
- ・必ず春季リーグまでに個人登録を完了(納入まで)して下さい。春季リーグの受付時、JVAの登録メンバー一覧を提出して頂きます。